

令和2年度「思い出のランドセルギフト」活動報告

～地球環境クラブ（チーム・コロンブス）～

◎令和3年3月9日（火）366個のランドセルを、ジョイセフ指定の横浜倉庫までお届けしました。

お届けするまでの活動

1. 送料（ランドセル1個あたり1,800円）の募金活動

募金期間 11月2日（月）～12月18日（金） WEB募金 11月2日（月）～12月31日（木）

募金総額 642,335円

各部、各教室を廻って活動内容の紹介と協力の呼び掛けを行いました。

幼稚園で、「思い出のランドセルギフト」について紹介するチームコロンブスのメンバー。



2. ランドセルの点検・確認

小学部・中部・高等学校3部の地球環境クラブ員が、最終点検・確認を行いました。
雑巾で丁寧に拭いて、大きな瑕や不具合がないか確認しました。



ノートや鉛筆等、
皆さんから寄せられた文
房具も入れました。

2個ずつビニール袋に
入れて作業完了です。



3. 3月8日（月）学院バスへの積み込み

放課後、総合進学部のチーム・コロンブスメンバーが中心になって学院バスに積み込みました。



4. 記念撮影

授業が終わって駆け付けた小学部・中等部の代表生徒も一緒に記念撮影です。



毎日新聞の取材も受けました

5. 横浜の倉庫にて

緊急事態宣言延長により、児童・生徒は行けず、担当の教員だけでのお届けになってしまったことは残念なことでした。



ジョイセフから委託されている倉庫の担当者・須藤さんが対応してくださいました。



◎お届けしたランドセルは、最終確認の後、段ボールに6個ずつ梱包され、全国から寄せられた他のランドセルと一緒に今夏（の予定）アフガニスタンに向け出航します。



— ジョイセフ様よりお礼状が届きました —

〒320-8525

栃木県宇都宮市一の沢1丁目1-41

作新学院 地球環境クラブ チームコロンプス 様

女性。選択できる世界を。

JOICFP

公益財団法人ジョイセフ

〒162-0843

東京都新宿区市谷田町1-10 保健会館新館

TEL 03-3268-5877 FAX 03-3235-9774

URL joicfp.or.jp

2021年3月6日

公益財団法人ジョイセフ

事務局長 勝部まゆみ

ジョイセフ「思い出のランドセルギフト」活動へのご寄附のお礼

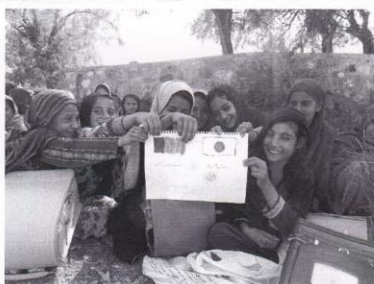
この度は、アフガニスタンの子どもたちにランドセルを贈る活動へのご支援を賜り、ありがとうございました。

お贈りいただいた、6年間の思い出の詰まった大切なランドセルは、検品・梱包され、船でアフガニスタンに旅立ちます。日本で子どもたちの通学を支えたように、アフガニスタンでも子どもたちの学びの支えになってくれることと思います。

アフガニスタンでは、4割の女の子しか小学校を修了していません。（『世界子供白書 2019』）。貧しい上に、教育は女の子にも重要であることが、家族や地域に十分に理解されていないからです。そのため、ジョイセフはアフガニスタンの子どもたちにランドセルや学用品を男女分け隔てなく手渡し、特に教育の機会に恵まれない女の子が学校へ行くためのきっかけづくりをしています。

この活動は今年で17年目を迎え、ランドセルを受け取った子どもたちは22万人を超えています。学校に通い、「大学に入った」、「先生になれた」、と夢をかなえたことを報告してくれる女の子たちも出てきました。子どもたちの未来を拓くご支援に心より感謝いたします。

この度の新型コロナウイルスの影響は、ランドセルを集めている倉庫の業務、そして配付するアフガニスタンの学校にも広く影響を及ぼしつつあります。例えば、昨年までボランティアが集まって行っていたランドセルの検品・梱包作業ですが、三密となるため実施ができません。代わりに、日ごろランドセルを管理している倉庫のスタッフがランドセルの検品・梱包を行っています。一方、ランドセルを配付する予定のナンガハール州はようやく感染が落ち着いたとのことで、10月から小学校が再開され、現地保健省の許可のもと、教育省、学校と連携し、十分な感染対策を講じて配付しました。新型コロナウイルスによって、子どもたちが学ぶ機会を奪われることがあってはなりません。今、これまで以上に就学支援の必要性が高まっています。



2020年10月にランドセルを受け取った青空教室の子どもたちの様子



現地のクリニックでの手洗い指導の様子と新型コロナウイルスに関する啓発ポスター

